

# 第50回全国中学校ハンドボール大会

## 試合結果・戦評報告

競技日	令和3年8月24日(火)	試合番号	A10	回戦	3回戦
種別	中学生	会場	サイデン化学アリーナ		

Aチーム			Bチーム		
大住			扇台		
得点合計	小計		小計	得点合計	
19	6	前半	11	20	
	13	後半	9		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

試合開始直後、大住の反則で扇台にペナルティスローが与えられた。これを大住GKがファインセーブし、勢いにのった大住7番がステップシュートを叩き込み会場を沸かせた。一息つく間もなく、扇台2番が鋭いカットイン、立て続けに扇台9番のサイドシュートが決まり、すぐさまリードを奪う。扇台リードで3点差が開き、点が拮抗するなか13分27秒に大住が試合を動かすタイムアウト。狙い通りの得点で流れに乗った大住の力強いカットインが扇台を襲う。耐え切れず、扇台は2名が退場、コートプレイヤーが4人のピンチになるも扇台GKが連続のファインセーブ。大住はこのチャンスを掴み切れず、6-11とリードを許す形で前半が終わった。後半はDFを高めめの3-3に変化させた大住が主導権を握った。GKのセーブもあり4連続得点。開始4分で前半のリードがなくなった扇台は流れを切るタイムアウト。落ち着きを取り戻した扇台は後半7分で初得点し12-10とした。一進一退の攻防が展開され、試合が動いたのが12分、大住19番のカットインで扇台に退場者がでる。前半と打って変わり、このチャンスをものにした大住が逆転に成功。互いに譲らぬ1点差の攻防、大住のダブルスカイや扇台の素早いカットインと、準々決勝にふさわしいダイナミックなプレーが会場を沸かせた。両チームともに持てるタイムアウトを使い切り、1点のリードを守り切った扇台が準決勝へ駒を進めた。両チームとも死力を尽くした好ゲームとなった。

記載者名

黒谷 大輝